

第 125 期

報告書 (2018年4月1日から2019年3月31日まで)

 神東塗料株式会社

証券コード 4615

株主の皆様へ

株主の皆様には、格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当社グループの第125期報告書をお届けするにあたり、一言ご挨拶申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国経済は、設備投資を中心に内需は堅調に推移しましたが、自然災害の影響で個人消費や鉱工業生産が一時的に落ち込んだことに加え、中国経済減速等による外需の落ち込みの影響により、下期以降弱含みに転じつつあります。

当社グループにおきましては、こうした経済状況の中で新製品の開発等による積極的な販売活動を展開するとともに、コスト競争力の一層の向上を目指して取り組んでまいりました。

この結果、当連結会計年度における売上高は221億1千7百万円（前年同期比0.6%増）となりました。損益面では、営業利益は5億7千1百万円（前年同期比31.6%減）、経常利益は6億8千1百万円（前年同期比37.5%減）と大幅減益となりました。また、当連結会計年度におきまして、インドネシア子会社における固定資産の減損損失7億2千万円を特別損失に計上したことにより、親会社株主に帰属する当期純損益は3億2千4百万円（前年同期は親会社株主に帰属する当期純利益7億3千2百万円）の損失となりました。

期末配当につきましては、前連結会計年度と同様に1株当たり5円とさせていただきます。なにとぞよろしくお願い申し上げます。

連結業績ハイライト

売上高

221億17百万円
(前年比0.6%増)

営業利益

5億71百万円
(前年比31.6%減)

経常利益

6億81百万円
(前年比37.5%減)

親会社株主に
帰属する
当期純損失

3億24百万円
(一)

今後の見通しといたしましては、消費税増税後の国内景気減速、米中貿易摩擦等による外需の停滞等、当社を取り巻く事業環境は一層困難を伴うものになると思われま

す。このような状況に対し、当社グループといたしましては、持続的に売上高・利益をあげる会社に向けて事業体質の改善を図るべく、製品拡販に加え、不採算品目の削減、諸経費の節減、新製品の開発、戦略的設備投資の選別実施などの諸施策に取り組んでまいります。

さらに、事業活動の全般における内部統制システム、コンプライアンスについては、引き続き体制の整備拡充に注力し、グループ全体で遵守・徹底を図る所存であります。

株主の皆様におかれましては、今後ともご支援、ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

2019年6月

代表取締役社長 高 沢 聡

当社グループの活動の概況

<塗料事業>

塗料事業の売上高は205億4千2百万円（前年同期比0.3%増）となりましたが、原材料価格の高騰による売上原価の増加により、経常利益は6億8千5百万円（前年同期比36.2%減）となりました。詳細は、次のとおりであります。

【インダストリアル分野】

- アルミ電着塗料分野は、下期に入り西日本豪雨等からの復興需要によりエクステリア関係で回復傾向にあるものの、上期の国内戸建住宅着工の低迷による主要ユーザー向け出荷の低調により、売上高は減少いたしました。
- 工業用電着塗料分野は、配電盤、農機向け出荷が堅調に推移しましたが、住宅建材メーカー向け出荷が低調に推移したため、売上高はほぼ前年並みとなりました。
- 粉体塗料分野は、主力の鋼製家具、家電、電気機器メーカー向け出荷が引き続き堅調に推移したため、売上高は増加いたしました。
- 工業用塗料分野は、主力の建設機械、工作機械、形鋼、ゴルフボール向け出荷がいずれも堅調に推移したため、売上高は増加いたしました。

【インフラ分野】

- 建築塗料分野は、これまで減収が続いていた塗料販売において、下期に入り汎用品の出荷が回復し、また、集合住宅向けのリフォーム需要も回復に転じたため、売上高はほぼ前年並みとなりました。
- 防食塗料分野は、民間プラントのメンテナンス向け出荷は堅調に推移しましたが、上期好調であった新設橋梁向け出荷が下期に入り低調に転じたため、売上高はほぼ前年並みとなりました。
- 道路施設用塗料分野は、豪雨等の自然災害が重なり、舗装工事が縮小したものの、新規ユーザーの獲得もあり、売上高はほぼ前年並みとなりました。

【軌道材料分野】

- 軌道材料製品分野は、道床安定剤、可変パッド樹脂の出荷が引き続き堅調に推移した他、スラブ補修材の出荷が回復に転じたため、売上高は増加いたしました。

【自動車塗料用分野】

- 自動車用塗料分野は、国内向け出荷が主要ユーザーの生産ライン停止の影響で減少し、また、昨年好調であった海外向け出荷が減少に転じたため、売上高は減少いたしました。

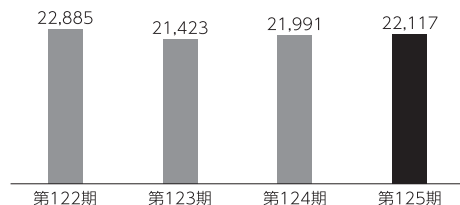
<化成品事業>

受託生産している化成品事業の売上高は15億7千4百万円（前年同期比3.6%増）、経常損失は3百万円（前年同期は経常利益1千5百万円）となりました。

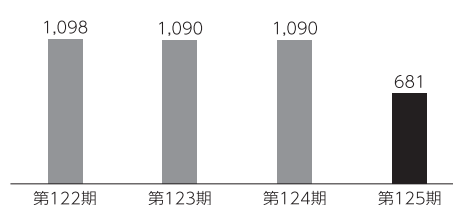
当社グループの業績の推移

区 分	第122期 2016年3月期	第123期 2017年3月期	第124期 2018年3月期	第125期 2019年3月期
売上高 (百万円)	22,885	21,423	21,991	22,117
経常利益 (百万円)	1,098	1,090	1,090	681
親会社株主に帰属する 当期純利益・純損失(△) (百万円)	454	649	732	△324
1株当たり当期純利益・純損失(△) (円)	14.68	20.95	23.64	△10.47
総資産額 (百万円)	35,955	35,485	36,850	36,370
純資産額 (百万円)	16,458	17,075	17,680	17,109
1株当たり純資産額 (円)	510.12	528.96	547.15	527.65

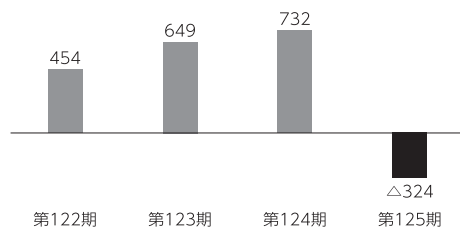
売上高 (百万円)



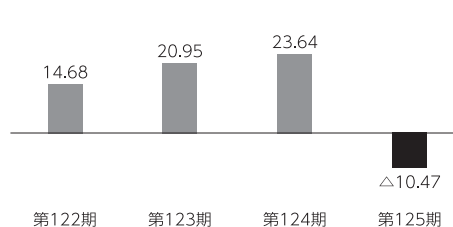
経常利益 (百万円)



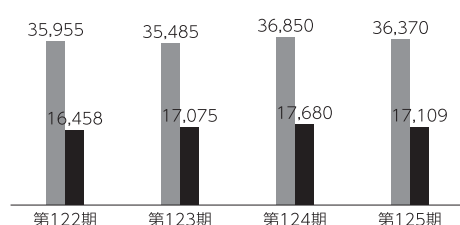
親会社株主に帰属する当期純利益・純損失(△) (百万円)



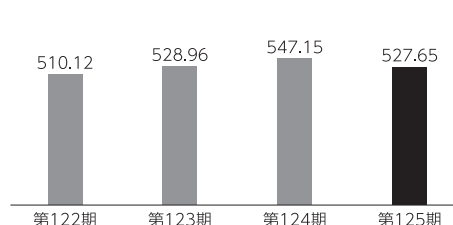
1株当たり当期純利益・純損失(△) (円)



総資産・純資産 (百万円)



1株当たり純資産額 (円)



連結計算書類

連結貸借対照表 (2019年3月31日現在)

科 目	金 額	科 目	金 額
	千円		千円
(資産の部)	(36,370,994)	(負債の部)	(19,261,327)
流動資産	14,034,270	流動負債	11,244,696
現金・預金	3,510,985	支払手形	2,406,772
受取手形	3,283,683	買掛金	4,886,558
売掛金	4,512,732	短期借入金	2,937,640
商品・製品	1,898,020	未払金	470,253
原材料・貯蔵品	618,918	未払法人税等	124,180
前払費用	33,903	未払費用	78,146
未収入金	67,191	預り金	49,352
その他流動資産	120,283	賞与引当金	272,179
貸倒引当金	△ 11,447	役員賞与引当金	14,050
固定資産	22,336,723	その他流動負債	5,563
有形固定資産	19,330,901	固定負債	8,016,631
建物	1,959,760	長期借入金	1,777,160
構築物	199,407	長期預り金	531,354
機械装置	1,012,869	退職給付に係る負債	1,684,293
車輜運搬具	41,514	再評価に係る繰延税金負債	3,910,066
工具器具備品	291,172	その他固定負債	113,757
土地	15,800,425		
建設仮勘定	25,751		
無形固定資産	318,222	(純資産の部)	(17,109,666)
借地権	166,531	株主資本	8,281,027
電話加入権	18,210	資本金	2,255,000
ソフトウェア	131,280	資本剰余金	585,223
ソフトウェア仮勘定	2,200	利益剰余金	5,444,969
投資その他の資産	2,687,599	自己株式	△ 4,165
投資有価証券	1,907,138	その他の包括利益累計額	8,064,061
長期貸付金	170	その他有価証券評価差額金	187,496
長期差入保証金	66,626	土地再評価差額金	7,929,773
繰延税金資産	629,756	為替換算調整勘定	△ 60,743
その他投資資金	84,788	退職給付に係る調整累計額	7,535
貸倒引当金	△ 880	非支配株主持分	764,576
資産合計	36,370,994	負債及び純資産合計	36,370,994

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書

(2018年4月1日から
2019年3月31日まで)

科 目	金 額	金 額
	千円	千円
売 上 高		22,117,101
売 上 原 価		17,707,298
売 上 総 利 益		4,409,803
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		3,838,422
営 業 利 益		571,381
営 業 外 収 益		
受 取 利 息 及 び 配 当 金	24,212	
持 分 法 に よ る 投 資 利 益	70,134	
雑 収 益	49,958	144,305
営 業 外 費 用		
支 払 利 息	8,992	
雑 損 失	25,098	34,090
経 常 利 益		681,595
特 別 損 失		
減 損 損 失	720,000	
固 定 資 産 除 却 損	3,401	723,401
税 金 等 調 整 前 当 期 純 損 失		41,806
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	275,350	
法 人 税 等 調 整 額	△ 61,013	214,336
当 期 純 損 失		256,143
非 支 配 株 主 に 帰 属 す る 当 期 純 利 益		68,107
親 会 社 株 主 に 帰 属 す る 当 期 純 損 失		324,250

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

連結株主資本等変動計算書

(2018年4月1日から
2019年3月31日まで)

項 目	株 主 資 本				
	資 本 金	資本剰余金	利益剰余金	自 己 株 式	株主資本合計
	千円	千円	千円	千円	千円
2018年4月1日残高	2,255,000	585,223	5,924,106	△ 4,164	8,760,165
(連結会計年度中の変動額)					
剰余金の配当			△154,885		△154,885
親会社株主に帰属する 当期純損失(△)			△324,250		△324,250
自己株式の取得				△ 0	△ 0
株主資本以外の項目の連結 会計年度中の変動額(純額)					
連結会計年度中の変動額合計	—	—	△479,136	△ 0	△479,137
2019年3月31日残高	2,255,000	585,223	5,444,969	△ 4,165	8,281,027

項 目	その他の包括利益累計額					非 支 配 株 主 持 分	純資産合計
	その他有 価証券評 価差額金	土地再評 価差額金	為替換算 調整勘定	退職給付 に係る調 整累計額	その他の 包括利益 累計額合計		
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
2018年4月1日残高	145,068	7,929,773	92,722	21,465	8,189,029	730,805	17,680,000
(連結会計年度中の変動額)							
剰余金の配当							△154,885
親会社株主に帰属する 当期純損失(△)							△324,250
自己株式の取得							△ 0
株主資本以外の項目の連結 会計年度中の変動額(純額)	42,427	—	△153,465	△ 13,929	△124,968	33,771	△ 91,196
連結会計年度中の変動額合計	42,427	—	△153,465	△ 13,929	△124,968	33,771	△570,333
2019年3月31日残高	187,496	7,929,773	△ 60,743	7,535	8,064,061	764,576	17,109,666

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

会社の概要 (2019年3月31日現在)

- 設立 1933年4月17日
- 資本金 2,255百万円
- 主要な事業内容 塗料の製造販売、化成品の生産受託
塗装工事その他各種建設工事の設計、施工および監理ならびにこれらに関する技術指導
- 事業所
本社 〒661-8511 兵庫県尼崎市南塚口町六丁目10番73号 06-6426-3355
東京事業所 〒136-8611 東京都江東区新木場四丁目3番17号 03-3522-2111
営業所 北海道・東北・静岡・名古屋・北陸・中国・四国・九州
研究所 尼崎・東京・千葉
工場 尼崎・千葉
- 従業員 444名(連結)
316名(単体)

役員 (2019年6月27日現在)

代表取締役社長	高 沢 聡	監査役(常勤)	高 田 文 生
代表取締役常務取締役	光 原 俊 夫	監 査 役	安 川 一 郎
常務取締役	黒 田 将 伸	監 査 役	檜 尾 昭 彦
常務取締役	藤 基 法 秀	監 査 役	酒 多 敬 一
取 締 役	上 鶴 茂 喜		
取 締 役	長 尾 俊 彦		
取 締 役	紙 谷 忠 幸		

連結子会社の状況 (2019年3月31日現在)

会 社 名	資 本 金	出資比率	主 要 な 事 業 内 容
シントーファミリー株式会社	50百万円	100.00%	家庭用塗料などの販売
株式会社 九州シントー	50百万円	100.00	塗料などの販売
株式会社 早 神	50百万円	100.00	塗料などの販売
シントーサービス株式会社	10百万円	100.00	塗料の調色・加工・運搬など
PT. Shinto Paint Manufacturing Indonesia	20,570千米ドル	99.95	塗料の製造
株式会社 北海道シントー	30百万円	90.00	塗料などの販売
ジャパンカーボライン株式会社	100百万円	50.00	重防食塗料などの販売

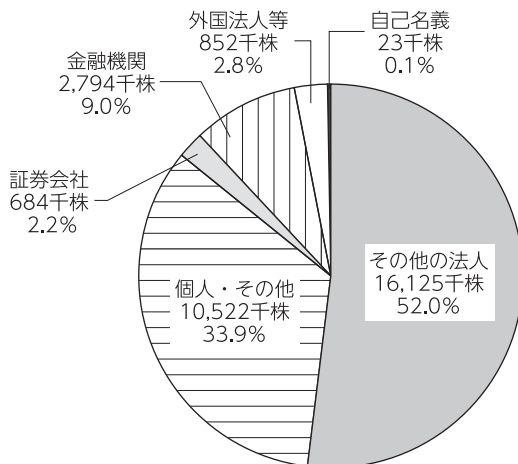
株式の状況 (2019年3月31日現在)

発行可能株式総数	112,000,000株
発行済株式総数	31,000,000株
当期末株主数	4,903名
大株主 (上位10位まで)	

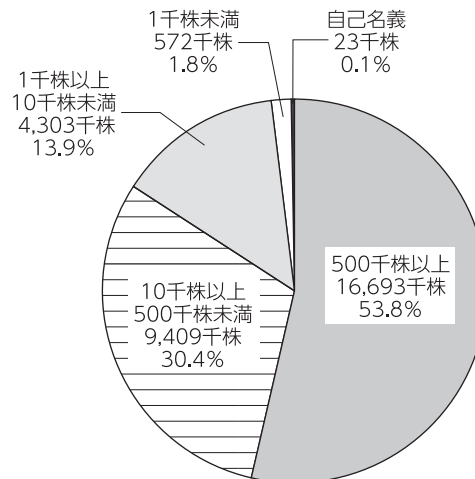
株主名	持株数	持株比率
住友化学株式会社	13,989 千株	45.16 %
神東塗料取引先持株会	1,357	4.38
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	779	2.52
阪本重治	566	1.83
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	422	1.36
三井住友海上火災保険株式会社	415	1.34
トヨタ自動車株式会社	400	1.29
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口5)	299	0.97
神東塗料社員持株会	269	0.87
三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社	254	0.82

(注) 持株比率は、当事業年度の末日における発行済株式（自己株式を除く）の総数に対する割合であります。

所有者別分布状況



所有株数別分布状況



事業内容と主要な製品

◇ インダストリアル分野製品

インダストリアル分野では、工業用の塗装分野において環境対応型塗料として優れた、電着塗料・粉体塗料・水系塗料・ハイソリッド塗料を主力に、建材・産業機械・鋼製家具・電気製品等々の多様な工業塗装のニーズに応え、最適な塗料を開発・販売しております。

主 な 用 途	主 要 な 製 品
アルミサッシ、鋼製家具、電気製品、建材などの電着塗料 電設機材、配電盤、道路資材、水道用鉄管などの粉体塗料 窯業建材、産業機械、建設機械、鉄道車両、建材などの水系塗料、ハイソリッド塗料	エスピアED - AL、シントーサクセード イノボックス、シントーパウダー Sセラム、オーデックス、エスバ、タフポリン スプラエース

◇ インフラ分野製品

インフラ分野では、建築用の塗装分野や、プラント・橋梁といった防食用の塗装分野において環境に優しい水系塗料をはじめ機能性塗料、省工程塗料など特長ある塗料とともに、道路の交通安全及び遮熱機能を有した道路用塗料を販売しております。

主 な 用 途	主 要 な 製 品
室内環境配慮型塗料 外壁改修用塗料（高耐久高耐候） 水系上塗塗料 水系さび止め塗料 建築鉄部用塗料 屋根用塗料 遮熱塗料 床用塗料、蓄光塗料 プラント、橋梁分野の超耐候・省工程塗料 貯水槽、浄水場の飲料水用無溶剤塗料 区画線、すべり止め、カラー舗装等の道路用塗料	ページエコシリーズ、シルキークリーン フロンティアシリーズ及びHOMEシステム 水性グランツシリーズ、水性スペースエース 水性デラスト、水性さびコート シントーハヤブサシリーズ シントールフィンギシリーズ サーモバリアシリーズ、SPリフレクターW ユカトップシリーズ、ロードカラーⅡ シントーフロンシリーズ、超速乾リンサンデラストHB、スーパーさびコートⅡシリーズ チョスイコート、水クリーン143 シントーライナー、SPロード、シントーカラーグリップ、水性ロードカラーⅡ、SPダンフリース

◇ 軌道材料分野製品

鉄道軌道の維持・補修用の高分子材料を取扱っております。

主 な 用 途	主 要 な 製 品
道床安定剤 スラブ補修材 軌道補修材	シントーオービット Rシリーズ、Jシリーズ シントーオービット Sシリーズ、SSシリーズ SP-104・107・107T SPホールド、スピードパック シントーオービットSDスプレー

第125回定時株主総会決議ご通知

拝啓 平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、本日開催の当社第125回定時株主総会において、下記のとおり報告並びに決議されましたので、ご通知申し上げます。

敬 具

記

- 報 告 事 項**
1. 第125期（2018年4月1日から2019年3月31日まで）事業報告、連結計算書類並びに会計監査人及び監査役会の連結計算書類監査結果報告の件
本件は、上記事業報告、連結計算書類の内容及びその監査結果を報告いたしました。
 2. 第125期（2018年4月1日から2019年3月31日まで）計算書類報告の件
本件は、上記計算書類の内容を報告いたしました。

決 議 事 項

第1号議案 取締役7名選任の件

本件は、高沢 聡、光原俊夫、黒田将伸、藤基法秀、上鶴茂喜、長尾俊彦、紙谷忠幸の7氏が選任され、それぞれ就任いたしました。

なお、紙谷忠幸氏は社外取締役であります。

第2号議案 監査役4名選任の件

本件は、高田文生、安川一郎、樫尾昭彦、酒多敬一の4氏が選任され、それぞれ就任いたしました。

なお、樫尾昭彦、酒多敬一の両氏は社外監査役であります。

第3号議案 補欠監査役1名選任の件

本件は、法令に定める監査役の員数を欠くことになる場合に備え、補欠監査役に加藤辰雄氏が選任されました。

なお、加藤辰雄氏は社外監査役の要件を満たしております。

おって、本総会終了後の取締役会において、社長に高沢 聡、常務取締役に光原俊夫、黒田将伸、藤基法秀の各氏が選定され、それぞれ就任いたしました。

なお、代表取締役に高沢 聡、光原俊夫の両氏が選定され、それぞれ就任いたしました。

また、本総会終了後の監査役会において、常勤監査役に高田文生氏が選定され、就任いたしました。

配当金のお支払いについて

第125期期末配当金（1株につき5円）につきましては、2019年6月11日付でお支払い関係書類をご送付申しあげております。ご送付申しあげた「期末配当金領収証」により払渡し期間内（2019年6月12日から2019年7月31日まで）にゆうちょ銀行全国本支店及び出張所ならびに郵便局（銀行代理業者）でお受け取りください。

なお、銀行等口座振込ご指定の方には、2019年6月12日付で送金の手続をいたしました。

以 上

株 主 メ モ

事 業 年 度
定 時 株 主 総 会
基 準 日

4月1日から翌年の3月31日まで

毎年6月開催

定時株主総会の議決権 3月31日

期末配当金 3月31日

中間配当金 9月30日

そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して
定めた日

株主名簿管理人及び
特別口座の口座管理機関
株主名簿管理人
事務取扱場所
(郵便物送付先)

東京都千代田区丸の内一丁目4番1号

三井住友信託銀行株式会社


大阪市中央区北浜四丁目5番33号

三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号

三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先)

 0120-782-031

(インターネット
ホームページURL)

[https://www.smtb.jp/personal/agency/
index.html](https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html)

公告の方法

電子公告 当社のホームページに掲載します。

<https://www.shintopaint.co.jp/>

ただし、事故その他やむを得ない事由により電子
公告をすることができない場合は、日本経済新聞
に掲載します。

上場金融商品取引所

東京証券取引所

【株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について】

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出及びご照会
は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されて
いない株主様は、上記の電話照会先にご連絡下さい。

【特別口座について】

株主電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなか
った株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口
座(特別口座といいます。)を開設しております。特別口座についてのご照会及
び住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。